

医療の質・安全部会

第40年度事業計画

第40年度も前年度に引き続き、研究活動はPCAPS、医療QMS等を中心に進めてまいります。医療QMSについては、最初の3年間の活動により基礎となるQMSモデルの開発が進み、8病院での導入・推進が終わりました。今後は、組織的改善が進められるように、その方法論の開発に努めてまいります。2011年3月には、PCAPSと医療QMSのシンポジウムを開催する予定です。研究成果の発表は、JSQCだけでなく、医療関連の学会でも積極的に発表してまいります。

教育・啓蒙活動については、10月に医療の質マネジメント基礎講座が終了いたしますので、受講生からのフィードバックを受けて、内容の見直しを行い、次年度の計画を立案する予定です。さらに、教材の開発にも取り組んでまいります。

部会員数については、退会者が20名強あったものの、新入会者もほぼ同数ありました。新入会者は、医療者の入会者が多かったことで、医療者への広報も少しずつ浸透してきています。より医療者の入会者が増えるよう、これからも広報を活発に行っていく予定です。